

2013 年 5 月 7 日

関係者各位

独立行政法人国立科学博物館
植物研究部 細矢 剛
NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク
理事長 山西 良平

第 20 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会の開催について（案内）

平素、自然史標本データ整備事業にご協力下さり、ありがとうございます。

第 20 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会を下記のとおり国立科学博物館で開催します。

本年は同日に開催される全国科学博物館協議会主催の国立科学博物館筑波研究施設見学会とも連動させ、自然史標本データのデジタル化と情報発信に関わる基礎的な話題から現在の動向までを網羅する内容としました。昨年度オープンした国立科学博物館の筑波研究施設の標本収蔵施設を見学できるチャンスでもあります。多くの皆様のご参加をお待ち致しております。ご参加いただける場合は、6 月 12 日（水）までにメールで下記担当までお名前、ご所属をご連絡ください。

記

日時：2013 年 6 月 14 日（金） 13 時 30 分 ～ 16 時
場所：国立科学博物館 筑波地区 総合研究棟 8F 会議室
主催：国立科学博物館
共催：NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク

プログラムは別紙をご覧ください

本件に関する連絡先

国立科学博物館植物研究部

細矢 剛・福田 知子 電話：029-853-8973, 8335 メール：s-net@kahaku.go.jp

プログラム

第 20 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会

～自然史標本のデジタル化と情報発信を考える～

- 13:30～14:00 細矢 剛（国立科学博物館・植物研究部）
自然史情報のデジタル化～その意義・利用～（仮題）
- 14:00～14:30 海老原 淳（国立科学博物館・植物研究部）
大規模コレクションをどう電子化するか？
～国立科学博物館維管束植物コレクションの事例～（仮題）
- 14:30～15:00 神保宇嗣（国立科学博物館・動物研究部）
実践・自然史情報の電子化～データ入力から発信まで～（仮題）
- 15:00～15:30 休憩
- 15:30～16:00 総合討論・閉会挨拶

※なお、本研究会に先立ち、同日 10 時～12 時半に、全国科学博物館協議会主催による国立科学博物館の筑波研究施設の見学会が実施されます。当館の自然史標本棟と植物研究部棟の標本庫が見学できますので、こちらにもご参加希望の方はお申込み時に、その旨お伝え下さい。